

## 佐賀県警へ高齢者事故防止啓発チラシ・反射材を1万部寄贈

～警察官から高齢者に反射材の効果の説明し、靴等へ反射材を貼付～

日本損害保険協会佐賀損保会（会長：成田 浩章・損害保険ジャパン株式会社 佐賀支店長）では、10月27日、佐賀県警へ高齢者事故防止啓発チラシ・反射材（ブラックほたるくん）を1万部寄贈しました。

佐賀県警によると、本年10月末までの佐賀県内の交通事故死亡者16名の5割が高齢者となっています。今回寄贈したチラシ・反射材については、11月21日から30日まで実施された高齢者に対する反射材貼付活動強化期間中、警察官等から直接、反射材の効果の説明するとともに、高齢者の夕方・夜間の交通事故を防止するため、ご本人の承諾のもと普段使用している靴等へ反射材を貼付いただきました。

訪問を受けた高齢者からは、「夜は光って見えるので、目立っていい。」「夜間だけでなく、夕暮れ時もしっかり注意します。」や「前に貼っていたのが剥がれてしまったので、これで安心できる。」など、佐賀県警の本取組みと寄贈反射材を評価する発言が、多数あった旨の報告を受けております。

佐賀損保会では、引き続き、県警や関係団体等との協力関係を深めながら、今回のような高齢者事故の防止活動をはじめとする交通事故防止活動に取り組んでいきます。



警察官による高齢者宅訪問の風景



反射材（ブラックほたるくん）を貼付した靴



寄贈したチラシ

